

なるほど！ジョブメドレー

必ず役立つ仕事探し術

[ぴったりな仕事を探すには](#)[応募の仕方](#)[履歴書の書き方](#)[メッセージの書き方](#)[初出勤までの準備](#)

職種ごとに記事を読む

[医科](#)[歯科](#)[介護](#)[保育](#)[リハビリ/代替医療](#)[その他](#)[ヘルスケア/美容](#)

カテゴリごとに記事を読む

[求人の見方・転職ガイド](#)[キャリア・転職インタビュー](#)[職種・資格を知る](#)[職場を知る](#)[仕事お役立ち情報](#)[事業者紹介](#)[コラム](#)

検索

人気のコラムランキング

1

認定こども園とは？幼稚園・保育園との違い、4つの

事業者紹介

著者：なるほど！ジョブメドレー編集部

公開日:2022/09/12 更新日:2022/09/13 3回の改定

なぜ、お坊さんがヘルパーに？ その理由にはお寺の未来と介護が関係していた

#インタビュー #ケアマネジャー #サービス付き高齢者向け住宅 #デイサービス #ユニークな特徴...
すべて見る

大阪市のお寺が運営する介護事業所「お寺の介護はいにこぼん」。作務衣をまとった僧侶が介護施設で働き、「お坊さんヘルパー」の名で訪問介護に繰り出します。なぜお寺が介護事業を始めたのか？ その背景にはお寺と介護の切っても切れない関係がありました。



目次

[お寺が介護と向き合う時代がやってきた](#)[開業準備に4年——前例がないなかで文化庁を説得](#)[読経や仏壇整備の依頼まで？ お坊さんヘルパーの仕事](#)[居宅介護、デイ、サ高住と事業を拡大](#)[“お寺らしさ”を押し付けすぎない](#)[死をテーマにイベントを主催。お寺に集う医療福祉従事者たち](#)[お寺の介護の可能性、そしてこれから](#)

お寺が介護と向き合う時代がやってきた

大阪市西淀川区にある「お寺の介護はいにこぼんのいえ」。浄土真宗の西栄寺が運営する介護施設で、デイサービスとサービス付き高齢者向け住宅を併設しています。

タイプ、必要な資格・免許、給料などを紹介

2

失業手当はいくら、いつからもらえる？ 受給条件や申請方法を解説！

3

【2022年度最新版】全国最低賃金一覧 & 全国ランキング

4

バイトルサインとは？ おさえておきたい正常値（基準値）と測定方法

5

年間休日の平均や計算方法は？ 125日・120日・110日・105日って実際はどのくらい休める？

PR

【PR】 職員の充実が子どもの成長につながる！ 子ども一人ひとりが主役の保育 | 株式会社ベネッセスタイルケア

PR

【PR】 安心して働ける環境で保育に集中！ 世界に羽ばたく子どもを育てる保育 | 株式会社グローバルキッズ

PR

【PR】 大人も子どもも全員裸足！ 「にんげん力」を育む保育の秘密 | 社会福祉法人どろんこ会

ジョブメドレー公式SNS



このページに「いいね！」

会員登録がまだの方！

- 1 事業所からスカウトが届く
- 2 希望に合った求人が届く
- 3 会員限定機能が利用できる

無料で会員登録をする

LINEでもお問い合わせOK！



@jobmedley

ジョブメドレーへの会員登録がお済みの方はLINEで通知を受け取ったり、ジョブ



(上・左下) お寺の介護はいにこぼんのいえ (右下) 西栄寺

話を聞いたのは西栄寺の僧侶であり同寺の介護福祉事業部長を務める吉田敬一さんです。



1969年兵庫県生まれ。一般企業勤務を経て1998年に西栄寺（浄土真宗単立）山田博泰氏に師事

——なぜお寺が介護事業を営むようになったのか教えてください。

吉田さん：近ごろ、お寺の経営はどことも右肩下がりなんです。

実際に我々も月参り（月命日の法要）で伺う機会が少なくなってきていて、信者さんの高齢化を肌で感じるようになりました。お寺としても何か新しいことに取り組んでいかないと、もう何十年か先には存続が危ぶまれるかもしれないという危機感がありました。

——信者さんの高齢化はお寺にとっても死活問題だと。

もう一つは私自身の問題なんですけど、初めての子どもの重度障がいを持って生まれてきました。育てていく過程でいろいろな社会福祉サービスを受けたんですよ。看護師さん、理学療法士さん、言語聴覚士さん——そういった人たちの仕事を間近で見て「すごいな」と。

メドレーの使い方について問い合わせたりすることができます。

僧侶という立場で力量やホスピタリティを比較したときに、自分はまだまだだなという思いがありまして。信者さんのQOLっていうんですかね？それを高めていくために、宗教とは別に何かする必要があるんじゃないかという思いが強くなってきました。

——ではお寺の介護の発起人は吉田さんだったんですか？

最初のきっかけはそうなりますね。あとは同じ時期に住職の奥さんが倒れて介護が必要になったんです。なので住職も「これからは福祉的なことが必要になってくる」という意識は強く働いていたと思います。これらのタイミングが重なり「じゃあやってみようか」ということで始まりました。



開業準備に4年——前例がないなかで文化庁を説得

——まったくの異業界で、開業までのハードルは高そうです。

最初はとにかく闇雲というか、わけもわからないままスタートしましたね。やると決めてから開業まで、準備に4年かかりました。

時系列を遡ると、介護事業を始めようとなった2年前（2009年）に障がいを持った長女が亡くなったんですよ。子どもを亡くした気持ちを和らげるために、周囲から福祉施設のボランティアを勧められて高齢者施設に行きました。でも、そこでぜんぜん役に立てなかったんですよ。ボランティアは高齢者に対する介助はできないので。

その経験があったので、介護事業を始めるためにはまずは資格を取ろうという話になり、ヘルパー2級（現：介護職員初任者研修）の講座を受講することにしました。

——僧侶のお務めもしながらですよ？

はい。当然、住職の了承を得ないといけなかったので相談しました。すると住職本人も「だったらわしも行きたいんだが」みたいなことを言われてですね。

——なんてフットワークの軽いご住職。

そうなんですよ。「じゃあどうせならほかの坊さんにも声をかけてみましょうか」ということで、私と住職を含め、4人のお坊さんで資格を取りに行きました。

でね、その講座の始めに受講生が一人ずつ自己紹介することがあったんです。自分の番が来て、「普段はお寺務めでお坊さんをやってます。ヘルパーになるために来ました」って自己紹介しました。すると講師が「あんた、お坊さんヘルパーかいな！」って言うんですよ。



「お坊さんヘルパー」誕生の瞬間！？

お坊さんヘルパーという響きに、自分もすごくインスピレーションが働いて。これはおもしろいぞってなり、お坊さんヘルパーの名で売り出していこうと決めたんですよ。

——ひょんな一言が事業のコンセプトにまで！開業時にヘルパーサービスからスタートしたのは、その一言が影響したんですか？

というのと、**お寺にとって訪問介護がとっかかりやすかった**というのも一つの理由です。お寺は月参りなどで定期的にお坊さんが檀家さんのお家を訪問してるんですね。だから訪問介護とは親和性があると見ていました。

開業するためには、宗教法人の監督官庁である文化庁に認めてもらう必要がありました。宗教法人が介護事業を営むことで信者さんのためにどう役に立つのか、どう信仰の役に立つのかっていうことを立証しないとイケないハードルがあったんです。

——それまで宗教法人が介護事業をおこなう前例はなかったんですか？

なかったみたいですね。宗教法人が新たに社会福祉法人なんかを設立して、そっちで介護事業を営むケースはあるんですけど。宗教法人が営利目的の事業を始めるというのに、なかなか理解を得られず。本当に何度も文化庁に足を運んで、承認が下りるまでに1年半くらい要しました。

——最終的には何が説得に有効だったんですか？

宗教法人がこれから右肩下がりになっていくのはもう全国レベルの話で、休眠状態の法人が今もたくさんあるんですね。文化庁としてもこの状況を憂慮していて、今後を考えるとどうにかしていかなくてはという思いはあるわけです。そこで**宗教法人が今後も自立して存続するための一つ的手段として社会福祉で収益事業をおこなうこともおもしろい、ありなんじゃないか**と考えてもらえるようになったと思うんです。



法人規則の変更がとくに難関だったそう。文化庁のほか、所轄の大阪市福祉局とのやり取りもあった

——国や自治体のほか、所属する宗派の本山というのでしょうか。そちらへの許可取りも大変だったのでは？

通常は承認が必要ですね。浄土真宗には本願寺派とか大谷派とかの派がありまして、大半のお寺はどこかの派に所属しています。また同じ宗派のお寺は地域ごとに組（そ）という組合に属していて、そのなかで協調性を持つことが求められるので、もしなにか独自の取り組みをしたいのだったら組や宗派での了承を得ないといけません。

一方で、私たち西栄寺は浄土真宗のなかでも単立寺院として独立して運営できるようになっています。なので伺い立てる先がなく、やりやすかったというのがありますね。

読経や仏壇整備の依頼まで？ お坊さんヘルパーの仕事



——4年もの準備期間を経て訪問介護事業をスタートしました。当初はどんな様子でしたか？

最初は本当に最少人数で、スタッフ3名でスタートしました。私ともう1人のお坊さんと、信者さんの知り合いでお寺の介護に興味を持ってくれたサ責（サービス提供責任者）の女性1人だけです。

最初はお付き合いのあるところで介護が必要な人を探しましたから、利用者さんのほとんどは信者さんでした。月参りや布教で訪問したときに、介護が必要そうな人がいたら申し送りをして、訪問介護のほうにつなげるといったやり方がうまくいったんです。

——やはり利用者やご家族も「お寺が運営する訪問介護」という特徴を意識していた？

していたと思います。当初は男性の利用者さんがほとんどだったんですけど、それまで「わたしは介護なんて受けたくない」と介護拒否してご家族を困らせていた人でも、「お坊さんだったら」と素直に受け入れてくれることがありました。

たぶん感覚としては、ヘルパーが介護しに来たというよりも、お坊さんが来て一緒にいてくれるっていう感覚だったんだと思いますね。

——でもそうすると、ヘルパーとして行ったのにお坊さんとしての仕事を依頼されるようなこともあったり？

お経をあげてほしいとか、ほったらかしの仏壇があるから来てほしいとか。もちろん介護保険でそれはできないので、もしご依頼があった場合には担当ケアマネジャーさんに相談をします。そして本当に必要な場合はお寺としてそういう関わりをしていくという形になりますね。

——ご家族としても「お坊さんだから安心」という気持ちもありそうですね。

やはりお坊さんやお寺に対して理屈なしに安心される作用は多少あると思います。ただ逆に「お坊さんであれば懐深くなんでも聞いてもらえる」という意識も同時にあって、「介護保険制度としてそれはできないんですよ」と言っても「お坊さんがそんなこと言う（断る）のか」みたいになることもありますね。

あとは私自身の当時の体験で忘れられない出来事がありまして。ある日入浴介助をしていたんですが、その直後にお通夜の予定があったので「今からお通夜に行かないといけないんですよ」として不用意に言ってしまったんですね。その一言に利用者さんが驚かれて「そんなお通夜に行かなあかん人がきて、自分のお風呂の世話をしてくれるなんていうのは考えられない」とお怒りになったことがありました。デリケートな問題だったのに、あれはやってしまった。失敗でしたね。

居宅介護、デイ、サ高住と事業を拡大

——訪問介護を開始した翌年には居宅介護支援事業所を開設し、さらにその2年後にはデイサービスとサービス付き高齢者向け住宅（サ高住）を開設されています。事業を拡大されたのはどうしてですか？

これは必要に駆られて、というのが主な理由ですね。訪問介護はケアマネジャーさんから仕事の依頼をいただくんですけど、どこも（ケアマネジャーが所属している）居宅介護支援事業所と（ヘルパーが所属している）訪問介護事業所をセットで運営しているところが多いんです。そこで我々も見習って、居宅介護のほうも立ち上げることになって。

で、さらに利用者さんは訪問介護以外にもデイサービスを利用する日だってある。そうするとプランを立てるケアマネジャーさんからしたら、自社でデイサービスもやっていたほうが必要に応じた介護がしやすいって要望が出てくるわけです。



訪問時にはカラオケ大会を開催していたデイサービスの様子

——なるほど。利用者や職員からのニーズを受けて、自然と事業が拡大していったわけですね。でもサ高住は入所施設なので、在宅介護からはやや離れますよね？

これはうちの住職の性格が出たところでした（笑）。このデイサービスの建物を建てるときに「どうせ作るんだったら大きいのを作らないと」と言って、だんだんと規模が大きくなっていったんです。

そうしたら建築屋さんもうまいこと言いますよね、「ここまでの建物を平屋で建てるんやったら、もうちょっと費用出したら2階3階も作れますよ」と。「そうなら2階3階はサ高住にするか」といった具合で話が広がったんです。



パンフレットにも登場している西栄寺住職の山田氏

あと別の理由としては、我々はお寺なので、**お看取りとか終のお家とかに取り組むのはひとつ大きな特徴になるんじゃないか**という考えが当初からありました。なので住職が大きな建物を作ろうと言ったときにはもう渡りに船とというか。「だったらみんな、気合入れてやろう」と。

“お寺らしさ”を押し付けすぎない

——サ高住は介護の必要性の少ない、比較的元気な方が入所する施設ですが、看取りをおこなうこともあるんですか？

はい、実際にこれまでうちでお看取りした方はたくさんいます。ただサ高住としては常駐の看護師がいないので、胃ろうとかたん吸引とかそういった医療的ケアが常時必要になった場合は、ほかの施設に移っていただかないといけません。

でもそれ以外の自然な形で、老衰が進んで亡くなるような方は最期までうちで看取することができます。例えばお医者さんが延命処置を提案しても、ご家族が「そこまではしない、自然な形で」とおっしゃるようなら、最期までここで過ごすのも可能ということですね。実際、これまで医療的ケアが必要になってほかの施設に行かれた方はお一人だけでした。



1階がデイサービスで、2階3階は全14居室のサ高住になっている

——あの不謹慎かもしれませんが、はいにこぼんのいえで亡くなられた場合はお葬式まで一貫しておこなってもらえるんですか.....？

今までのケースでいうと、だいたい3分の1がそのパターンですね。ご家族から「そのときはよろしく願います」と頼まれて。

もう3分の1は、ご一族がもともと信仰している宗派のところでお葬式を営むケース。またもう3分の1は、お葬式もなく直葬されるか、無宗教でされるケースがありますね。

——利用者さんには違う宗派の方も多いですね。

最初のころは信者さんが中心でしたが、今となっては9割がお寺とは関係のない近隣の方々ですね。もともと我々はお寺で布教活動をするなかでも、介護の利用者さんには宗派の教義や信仰を押し付けないようにしています。なので、どんな宗教の方でも利用いただけます。



デイサービスがある1階には大きな仏像、お釈迦さんを安置しています。でも本来、我々の浄土真宗は阿弥陀さんが一番なんですね。そこであえてお釈迦さんを安置しているのは、間口を広げるため。お釈迦さんは仏教のいろんな宗派に共通しているのです。

——毎日お祈りするなど、お寺らしい取り組みはやはり多いですか？

お盆やお彼岸、お釈迦さまの誕生日などの季節の仏事ごとは大切にしています。先週はちょうどお盆でしたので、施設でもお盆大法要をしました。お坊さんのお経をじっくり聞いて、ご先祖さまや亡くなった者に気持ちを寄せていく。祈ることで、心は少し柔らかくなるものです。

ただそういったことは季節の行事のときだけです。デイサービスだと毎日来る人ばかりじゃないので、「今日は祈らなかったから悪いことが起きるかも」なんて考えになるかもしれません。とくに高齢者は祈りや信仰というものが**必要になりやすいので、依存しすぎないようにすることも大切**なんです。行き過ぎてしまうと、ご本人が苦しくなってしまう。



「依存しない」考え方は介護にも通じている。過度なケアをして介護依存にならないよう、利用者が自分でできることは自らやらしてもらおう「自立支援」を大切にしている

——お寺が運営しているからといって、お寺らしさやお寺の考えを押し付けないことを大切にしているんですね。

そうですね。例えば利用者さんからお話を聞いてほしいというご依頼があれば、それはもう横に座ってひたすら話を聞きますが、決して宗教的な言葉でアドバイスしたりはしません。

死をテーマにイベントを主催。お寺に集う医療福祉従事者たち

——周辺の医療や福祉関係者との付き合いはありますか？

すぐそこに区内の中核病院がありまして。その倫理委員会や地域包括支援センターの運営協議会などにも関わっています。

地域の医療福祉従事者との交流のなかでお寺らしい企画をやってほしいというリクエストをいただいて、「デスカフェ」や「車座勉強会」を主催したこともあります。

——で、デスカフェ……？！

デスカフェ (Death Cafe) とは

お菓子やお茶を片手に、死についてカジュアルに語り合うイベントのこと。スイスの社会学者が妻の死について語る会を開いたことが起源で、その後イギリスの社会起業家がデスカフェの非営利団体を発足し、ガイドラインを策定したことにより世界的な広がりを見せた。日本でも寺院や葬儀社などにより各地で開催されている。「人の話を遮らない・反論しない」「結論を出そうとしない」「お菓子や飲み物を用意する」などのルールがある。

死について語るうなんて、お寺でもなければなかなかやりづらいようなテーマです。うちの職員のほか、病院の看護師さんやケースワーカーさん、地域包括からはケアマネジャーさんとかに参加していただいて。テーマがテーマだけに重くなるかと思いきや、結構みんな冗談を交えながら話してすごく盛り上がりましたよ。

車座勉強会でも前回は死をテーマに取り上げて、「利用者や患者さまが亡くなりそうな（亡くなった）ときにすべきこと」について話しました。医療福祉関係者をはじめ、私たち僧侶や納棺師の方たちにも集ってもらい、それぞれの立場から利用者本人やご家族の苦痛や不安を解消するために必要な考え方、具体的な技術、忘れられない事例などを発表してもらいました。同じ地域にいる多職種が連携する手がかりになればいいですし、この勉強会を通じてそれぞれが仕事に向き合う活力になれば……と思っています。



車座勉強会の様子（画像提供：西栄寺）

お寺の介護の可能性、そしてこれから

——介護事業は今年で9年目を迎えられました。お寺の存続を危惧して始めた介護事業ですが、お寺への好影響などはありましたか？

介護事業を始めたことで檀家さんが増えるなどの直接的な影響はほとんどないです。ただ「お寺の介護」として西栄寺そのものの知名度は強化されて、地域の中でブランド化されていると思うんですよ。

あとは介護部として利益を出してるので、その利益をお寺の運営に回すという事はできています。

——お寺と介護事業での好循環ができ始めたんですね。「お寺の介護はいにこぼん」を前例として、ほかの宗教法人でも真似する動きが起きるのでは？

お寺のご住職やその奥さんが見学に来られたり、ノウハウを教えてほしいと言ってこられる方は結構いらっしゃいます。宗教関連メディアの取材なども時々ありますし。——ただ実際にやるとなると、結構ハードルは高いんだと思います。

お寺と介護を完全に切り分けて、介護の専門職にすべてお任せするなら簡単ですけど、それだとお寺が主体の介護とは呼べませんから。お寺と介護の両立をお坊さんが担えるかっていうところが難しいのだと思います。



吉田さんは現在、平日は介護部、土日祝はお寺の仕事に従事している。二足のわらじでやっていく人材を確保するのはたしかに難しそうだ

——では最後に「お寺の介護はいにこぼん」の今後の展望や目標がありましたら教えてください。

施設のほうはありがたいことに、デイサービスもサ高住も定員いっぱいまで利用いただいています。なので今後は規模を大きくしていくよりも、とにかく介護の質を高めていくことに集中ですね。職員の力量もそうだし、若い人たちにも入職していただき、全体として活性化をしていきたい。

訪問介護のほうで言うと、実は西栄寺はここ以外にいくつか支所があるんですね。ここでもっと実績を出せれば、各布教所に訪問介護事業所を併設するっていう可能性も出てくると思います。お寺の活動と訪問介護の親和性を発揮して、お坊さんヘルパーによる訪問介護をもっと広げていきたいですね。

[ジョブメドレーで求人を探す](#)

なるほど！と思ったらシェアしよう！



プロフィール

著者：なるほど！ジョブメドレー編集部



「なるほど！ジョブメドレー」は、医療介護求人サイト「ジョブメドレー」が運営するメディアです。医療・介護・保育・福祉・美容・ヘルスケアの仕事に就いている人や就きたい人のために、キャリアを考えるうえで役立つ情報をお届けしています。仕事や転職にまつわるご自身の経験について話を聞かせていただける方も随時募集中。詳しくは「取材協力者募集」の記事をご覧ください！

関連リンク



【介護の仕事・職種図鑑】資格は必要？自分に合った仕事を探すには...

「これから介護の仕事を始めよう」という方にとって、介護の仕事や施設の種類の把握するのは大変なもの。この記事では介護にはどのような仕事や職種があるのか、無資格でも働けるのか、キャリアアップは可能か...

職種・資格を知る

公開日:2020/12/24 更新日:2022/01/07



納棺師に聞く、医療・介護従事者に知ってもらいたい“看取り”とは？

亡くなられた故人の身体を整え、棺に納める納棺師という仕事。今回は納棺師として多くの人の死に寄り添ってきた木村光希さんに、医療や介護現場における“看取り”について、納棺師の視点から話を伺いました。

仕事お役立ち情報

公開日:2021/10/18 更新日:2022/01/14



文具メーカーが介護現場の困りごとを解消？！現場に寄り添った商品...

介護記録の書類管理、備品の在庫管理、レクリエーションの企画・準備などなど.....介護施設で多くの時間を割くこれらの作業を少しでも効率化するため、創意工夫を重ねる文具メーカーの取り組みを取材しました。

仕事お役立ち情報

公開日:2022/02/25



介護ロボット・ICTでどう変わる？介護業界の現状と未来

ロボットやICTの導入が進んでいる介護業界。新しい技術が取り入れられることで、介護のあり方や職員の働き方はどのように変化していくのでしょうか？大きな転換点を迎えている現状と今後の動きについて取...

仕事お役立ち情報

公開日:2021/11/04 更新日:2022/01/14



LIFE/科学的介護の導入による介護業界の変化とは？現在の状況...

2021年度の介護報酬改定により開始した「科学的介護情報システム」、通称「LIFE」。制度開始から半年以上が経過した現在、現場からはどのような声がかかっているのでしょうか？うまく運用できている...

仕事お役立ち情報

公開日:2022/01/14

ケアマネジャーの新着求人



フロンティアの介護 介護付有料老人ホームフローラユーアイのケアマネジャー求人 (パート・バイト)

NEW 【週1~OK】勤務時間相談可/ケアマネジャー/有料老人ホーム【高...



グッドタイムリビングセンター南のケアマネジャー求人 (正職員)

NEW 【ケアマネジャー/正社員】住宅型有料老人ホーム併設の居宅介護支援...

給与 正職員 月給 250,000円 ~ 315,000円



フロンティアの介護 介護付有料老人ホームフローラユーアイのケアマネジャー求人 (正職員)

NEW 【施設ケアマネ】正社員/シフト制/介護付有料老人ホーム【尾張旭市...

給与 **パート・バイト** 時給 1,500円～

仕事内容 介護付有料老人ホームにご入居頂いている方の ケアプラン作成をお願い...

応募要件 介護支援専門員

住所 愛知県尾張旭市南栄町黒石61-1名古屋
市営地下鉄東山線 藤が丘駅...

車通勤可 施設ケアマネ

ボーナス・賞与あり 交通費支給

年齢不問 退職金あり

スピード返信 職場の環境

[詳細をみる](#)

仕事内容 住宅型有料老人ホーム併設の居宅介護支援事業所での ケアマネ業務を...

応募要件 <資格> ■介護支援専門員 ■主任介護支援専門員 <学歴> 高校卒業以上

住所 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎56番9号
グリーンライン センター南駅...

未経験可 社会保険完備 居宅ケアマネ

年間休日120日以上 ボーナス・賞与あり

交通費支給

スピード返信

[詳細をみる](#)

給与 **正職員** 月給 250,000円～

仕事内容 介護付有料老人ホームにご入居頂いている方の ケアプラン作成をお願い...

応募要件 介護支援専門員

住所 愛知県尾張旭市南栄町黒石61-1名古屋
市営地下鉄東山線 藤が丘駅...

未経験可 車通勤可 施設ケアマネ

ボーナス・賞与あり 交通費支給

年齢不問

スピード返信 職場の環境

[詳細をみる](#)



ひかりクリニックの主任介護支援専門員求人

NEW 完全週休2日制・社会保険完備◎
育児休業取得実績あり！ワークライフ...

給与 **正職員** 月給 255,000円～ 255,000円

仕事内容 居宅介護支援事業所のケアマネ業務全般 介護全般に関する相談 サー...

応募要件 主任介護支援専門員 59歳以下(定年を上限) Excel、Wordの基本操作 学歴不問

住所 埼玉県さいたま市大宮区大成町3丁目339-2 光ビルニューシャト...

社会保険完備 居宅ケアマネ

ボーナス・賞与あり 交通費支給

主任介護支援専門員 居宅介護支援事業所

[詳細をみる](#)



大起エンゼルヘルプ豊島ケアセンターのケアマネジャー求人

NEW 【豊島区池袋】資格取り立て、未経験の方も歓迎。居宅ケアマネジャー

給与 **正職員** 月給 240,000円～ 250,000円

仕事内容 ご利用者の選択に基づき、適切な保健医療サービス及び福祉サービスが...

応募要件 介護支援専門員の資格をお持ちの方

住所 東京都豊島区池袋4-11-4 メゾンドール池袋101号室東京メト...

未経験可 社会保険完備 居宅ケアマネ

ボーナス・賞与あり 交通費支給

退職金あり

[詳細をみる](#)



大起エンゼルヘルプ練馬ケアセンターのケアマネジャー求人

NEW 資格取り立て、未経験の方も歓迎。居宅ケアマネジャー

給与 **正職員** 月給 240,000円～ 250,000円

仕事内容 ご利用者の選択に基づき、適切な保健医療サービス及び福祉サービスが...

応募要件 介護支援専門員の資格をお持ちの方

住所 東京都練馬区貫井2-24-2 ニューパールマンション1階西池袋...

未経験可 社会保険完備 居宅ケアマネ

ボーナス・賞与あり 交通費支給

退職金あり

[詳細をみる](#)

職種とキーワードで求人を検索

ケアマネジャー × 例：市区町村 診療科目 特徴など

職種から求人を探す

- | | | | | | |
|-----------|-------|------------|-------------|-------------|-------------|
| 医科 | 歯科 | 介護 | 保育 | リハビリ/代替医療 | その他 |
| 看護師/准看護師 | 歯科医師 | 介護職/ヘルパー | 保育士 | 理学療法士 | 営業/管理部門/その他 |
| 薬剤師 | 歯科衛生士 | 生活相談員 | 児童発達支援管理責任者 | 作業療法士 | |
| 看護助手 | 歯科助手 | サービス提供責任者 | 幼稚園教諭 | 柔道整復師 | |
| 管理栄養士/栄養士 | 歯科技工士 | ケアマネジャー | 保育補助 | 鍼灸師 | |
| 登録販売者 | | 調理師/調理スタッフ | 児童指導員 | あん摩マッサージ指圧師 | |

[これ以外のすべての職種から探す](#)

ジョブメドレーについて

[ご利用ガイド](#) | [ご利用規約](#) | [勤続支援金について](#) | [ヘルプ・お問い合わせ](#) | [ミッション](#) |
[なるほど！ジョブメドレー](#) | [転職体験談](#) | [お知らせ](#) | [運営会社情報](#)

採用担当者様へ

[求人掲載について](#) | [リンク掲載について](#) | [採用担当ログイン](#) |

運営サイト

[医師たちがつくるオンライン医療事典MEDLEY（メドレー）](#) | [医療につよい老人ホーム検索サイト](#)
[介護のほんね](#) | [患者向けオンライン診療・服薬指導アプリ CLINICS\(クリニクス\)](#) | [医療機関向けク](#)
[ラウド診療支援システム CLINICS\(クリニクス\)](#)